

農山漁村地域整備計画 事後評価調書

整備計画名	徳島県漁港・漁場・漁村・海岸整備計画					
整備計画年度	平成27年度～令和元年度（5年間）	交付対象	徳島県			
1. 交付対象事業の進捗状況【実施要領 ^{注1} 第5の2の（1）】		・5年間で計画に位置づけた事業については、計画どおり事業進捗を図ることができた。				
2. 事業効果の発現状況【実施要領第5の2の（2）】						
・水産資源の増殖や水質浄化に効果のある藻場造成による漁場の整備が図られた。特に阿南地区（阿南市）では 自然石の投入による岩礁性の藻場造成により、水産資源の増殖や水質の浄化が図られた。						
・高潮、津波等による漁港海岸施設の被災や、浸水被害を未然に防止するため、海岸施設の改良が図られた。特に瀬戸漁港海岸（鳴門市）では、陸閘の改良が行われ、陸閘開閉作業の省力化・迅速化が図られた。						
・想定し得る最大規模の高潮に係る高潮浸水想定区域図を作成・公表したことから、今後、沿岸市町が行うハザードマップの作成支援につなげていく。						
【定量的指標】		目標値	実績値	単位	達成評価	備考
1 自然石の投入により、藻場を造成する		0.2	0.2	ha	達成。	
2 護岸の改修により、高潮等による浸水被害を未然に防止する（防護面積）		1.7	1.7	ha	達成。	
3 陸閘改修により、開閉作業の省力化・迅速化を図る（陸閘改修）		15	14	基	概ね達成。	
4 海岸保全施設の老朽化対策を図るための長寿命化計画策定を実施する		14	13	漁港 海岸	概ね達成。	
5 長寿命化計画の結果により、緊急性の高い箇所から計画的に修繕工事を実施する		1	1	漁港 海岸	達成。	
6 津波対策を実施するために、海岸保全施設の新設、改良に伴う調査・設計を行う		4	4	漁港 海岸	達成。	
7 広場利用者を確保するための、環境施設整備を行う（舗装工 179m2、側溝 410m）		1	1	式	達成。	
8 最大クラスの高潮を想定し、避難勧告の発令基準となる高潮シミュレーション、高潮浸水想定図を作成する		1	1	式	達成。	
4. 今後の方針【実施要領第5の2の（4）】						
・今後適正な維持管理の実施による事業効果の継続的な発現を図っていく。						

(注1) 実施要領とは、「農山漁村地域整備交付金実施要領」のことを指す。